

平成30年度各種選手強化事業における海外合宿計画・実施上の留意点

1 対象事業

- (1) 総合選手強化対策事業
- (2) 中学生強化事業
- (3) 高校生強化事業

2 対象競技

平成26年度から29年度の各種全国規模の大会において、ベスト8以上の実績があり、海外合宿を実施する目的が適切、且つ、十分な効果が期待できる競技とする。

3 事務手続き上の注意点

(1) 申請時提出書類

- ① 事業計画書（第2号様式）の「合宿の目的」欄に、海外合宿を実施する必要性、理由等を具体的に記入し、日程表（P11参照）を添付すること。
- ② 開催要項（P12～13参照）を、実施2週間前までに提出すること。

(2) 報告時提出書類

- ① 事業結果報告書（第7号様式）の「合宿の成果」欄に、成果等を具体的に記入すること。
- ② 宿泊費領収書は、宿泊先ホテル等が証明したものであること。
旅行会社の領収書の場合には、宿泊先ホテル等の代表者印が押印された「宿泊証明書」を添付すること。

(3) その他

- ① 該当競技団体・専門部は、傷害保険に必ず加入すること。
- ② 該当競技団体・専門部は、参加者からの承諾書（P14参照）を整備して、保管しておくこと。